広報 Shibetsu

2015. No. 122

10

9月6日　2015オリンピックデーラン士別大会　〈士別市陸上競技場〉

2015年士別市応援大使
木佐貫　洋選手

特集 これからのまちづくりのために
士別市合併10年を検証

マイナンバー制度の説明会を開催　・・・・・・6ページ
功労章・社会貢献賞・文化賞受賞者を紹介　・・9ページ
市長定例会見の概要　・・・・・・・・・・・・15ページ
まちづくり塾の塾生を募集　・・・・・・・・・20ページ

北海道日本ハムファイターズ　北海道179市町村応援大使

2015年士別市応援大使
市川友也選手

特集

これからのまちづくりのために 士別市合併10年を検証

先月号でお知らせしたとおり、平成17年9月に新たな「士別市」が誕生して、今年で10年となる節目の年です。

そこで、今号では、合併時に決めたことがその後どのようになっているか、合併の効果がどのような形で表われているかなど、これまでの状況を振り返る「合併10年の検証」をお知らせします。

検証で見えてきた課題については、これからのまちづくりにいかし、士別の発展につなげていきます。

岩尾内ダム（朝日町）

9割以上は調整済み 合併協定項目

新生「士別市」においては、「合併協定書」に掲げられた21分野172項目の「合併協定項目」に基づき、合併時の整理のほか、今日まで事務事業の調整を行ってきました。

合併協定書は、旧士別市と旧朝日町で、住民福祉や行政運営に影響のある事項について協議を行い、その中でも特に市民の生活に深く関わるものを集約して、合併する前に取りまとめたものです。

合併協定項目は、合併の方式、議会の議員定数、地方税の取扱いなどの基本事項20分野と、各種事務事業の取り扱いを合わせた21分野で、全172項目にわたります。調整の現状は左表のとおりです。

項　目	内　　容
基本事項（20分野）	59項目のうち55項目が調整済み。 （調整済み：93.2%　継続調整中：6.8%） ●おもな調整済み項目 合併の方式、議会の議員定数、地方税の取扱い、慣行の取扱い、条例・規則等の取扱い、補助金等の取扱い、市の事務所の位置など ●引き続き調整を進めている項目 使用料・手数料の取扱い、公共的団体の取扱いなど
各種事務事業	113項目のうち107項目が調整済み。 （調整済み：94.7%　継続調整中：5.3%） ●おもな調整済み項目 姉妹都市・国際交流事業、人材育成事業、消防・防災関係事業、国民健康保険事業、高齢者福祉事業、児童福祉事業、農林水産関係事業、学校教育事業など ●引き続き調整を進めている項目 ごみ処理施設の再編、ごみ処分手数料の有料化、道路除雪作業の再編など
計（21分野）	172項目のうち162項目が調整済み。 （調整済み：94.2%　継続調整中：5.8%）

羊と雲の丘（士別市）

両市町の融合が進む

合併の効果と今後の課題

(1)合併の効果

合併によって、①利便性の向上や住民サービスの充実、②多様性のあるまちづくりの推進、③行財政の効率化などの効果が生まれています。

たとえば、①では、両市町のスポーツ施設や文化施設を同じ市民の立場で利用できるようになるとともに、行政サービス窓口の拡大なども進みました。（下段参照）

②では、自然を背景とした滞在型観光の推進やスポーツ・文化両面での「合宿の里」づくりの進展、さらに、それぞれの地域特性の融合によるまちづくりの多様性などにもつながっています。（下段参照）

③では、交付税による優遇措置や職員・議員などの減少による財政効果などが挙げられます。（4・5ページ参照）

また、新たなまちづくりに向けて、市民の主体的参画も活発化しています。

(2)今後の課題

さまざまな合併効果もある一方、全国的な人口減少社会にあって、本市においても、人口減少に対応し、いかに活力あふれるまちづくりを進めていくかが課題です。

こうしたなかで、「総合計画」や「市長マニフェスト」を基本に、さまざまな施策を進めています。さらに、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」のもと、地方創生の取り組みを進めます。

(3)課題解決に向けたおもな取り組み

▼「天塩の流れとともに、人と大地が躍動するすこやかなまち」をめざして、地域力を高め、地域力でまちづくりを進めます。

▼「健康長寿日本一」をめざして、高齢になってもいきいきと住み続けられるまちづくりを進めます。

▼「子育て日本一」をめざして、子どもを産み育てやすいまちづくりを進めます。

▼引き続き、士別地区と朝日地区の融和と一体感の醸成に努めるとともに、次代を担う人財の育成と文化の継承発展に努めます。

▼「農業未来都市創造」と「合宿の聖地創造」を軸に、教育・子育て・健康・雇用・交流・観光・環境への波及効果を生み出す戦略を構築します。

合併の効果
①利便性の向上や住民サービスの充実

合併により、両市町の区域で同様のサービスを受けることが可能となり、図書館、スポーツ施設、文化施設や保健・福祉施設などの公共施設については、旧市町の枠組みを越えて利用することが可能になりました。

①

公共施設やサービス窓口が増え、利便性が向上
①あさひサンライズホール　②生涯学習情報センター、図書館

②

合併の効果
②多様性のあるまちづくりの推進

旧士別市・旧朝日町が取り組んできた合宿の取り組みが融合し、さらなる「合宿の里」づくりが進んでいます。

天塩岳や天塩川、羊と雲の丘などの観光資源をいかし、さらなる交流人口の拡大が期待されます。

③

④

「合宿の里」づくりや観光の面での多様性が図られ、地域の魅力が拡大。
③合宿の受入れ　④北海道遺産の「天塩川」

合併の効果
③ 行 財 政 の 効 率 化

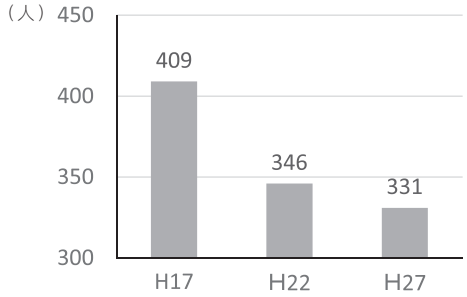
国による地方財政の見直しが進められていたなか、規模の小さい自治体にとって合併は、財政基盤の強化のためには、最大の効果を発揮できるといわれていました。

士別市においても、職員数や議員数、各種委員などの削減による人件費の節減や、事務事業の統合などによる経費節減が図られました。また、市の借金である市債残高が減少し、市の貯金である基金残高を増やすことができ、財政基盤の強化を達成することができました。

合併のスケールメリットをいかした行財政改革

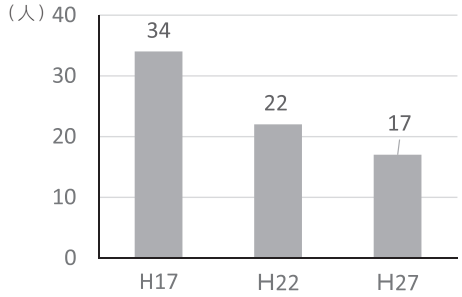
職員数の削減

78 人の
職員削減！（※1）



議員定数の削減

17 人の
議員定数削減！

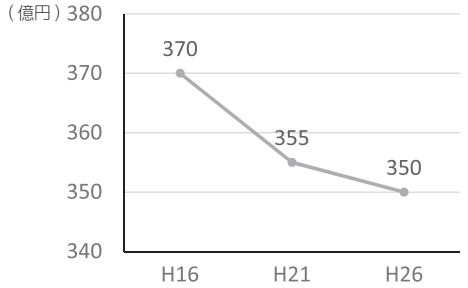


職員、議員、各種委員を合わせて
10 年間での削減額は約 54 億円！

市の借金・貯金はどうなった？

借金（市債残高）

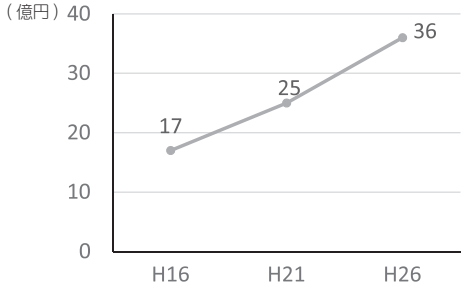
市債残高は
20 億円減少！



市債とは、市の借金のことです。計画的な借り入れを行い、繰り上げ償還を行うなど、将来負担の抑制に努めています。

貯金（基金残高）

基金残高は
17 億円増加！



基金とは、市の貯金のことです。合併前の基金は減少傾向にありましたが、毎年積み立てを行っており、残高は増加しています。

（※1）総務省定員管理調査報告による職員数（医療職員を除く事務職員数）

国からの財政支援

合併により、次のような財政支援を受けることができ、将来負担を抑えたなかで、まちづくりを行いました。

交付税の優遇

総額 48 億円

普通交付税は、本来、地方自治体ごとに算定されますが、合併した団体は、行政の効率化などによる経費の節減が可能なことから、交付額が少なくなると考えられます。しかし、合併による経費の節減は、すぐにはできないため、国は、合併後 15 年間は合併前の市町村がそれぞれ存在するものとして普通交付税を算定し、交付額が急に減らないように「合併算定替え」を制度化しました。合併算定替えによる措置として、本市では、普通交付税が 10 年間で 42 億円が交付され、11 年目からは 5 カ年で徐々に減額されます。

このほかに、合併後の臨時措置として、普通交付税が 2 億円、特別交付税が 4 億円交付されました。

合併特例債の借入

「合併特例債」とは、合併した市町村のみが使うことができる有利な借金です。

対象事業費の 95%まで借り入れすることが可能で、元利償還金の 70%が後で普通交付税として市に交付されます。

市道上士別南 1 号線の整備

朝日美土里ハイツ増床

合併特例債の借り入れで行った事業

事　業　名	事業期間	総事業費	借入額
合併振興特例基金積立	平成 18 年	11 億円	10 億 4500 万円
上士別南 1 号線交付金事業	平成 18 ～ 20 年	2 億 242 万円	7060 万円
朝日美土里ハイツ整備事業	平成 19 ～ 20 年	3 億 2 200 万円	2 億 8800 万円
地域交流施設整備事業	平成 21 ～ 22 年	3 億 8115 万円	2 億 6040 万円
環境センター建設事業	平成 24 ～ 30 年	49 億 6833 万円	15 億 2860 万円

※環境センター建設事業については予定金額です。

朝日地域交流施設（和が舎）

合併補助金の活用

「合併補助金」とは、合併した団体に、国から人口に比例して、配分される補助金です。士別市では 2 億 1000 万円が交付されました。

インターネットで議会の視聴が可能に

合併補助金を活用して行ったおもな事業

年度	補助金額	おもな事業内容
18	1 億 1397 万円	道路台帳整備、戸籍システム整備
19	1228 万円	総合計画策定、朝日町史編さん事業など
20	1600 万円	サイクリングターミナル改修など
21	1150 万円	図書館システム整備
22	1499 万円	博物館リニューアル整備
24	1280 万円	議会中継システム整備
25	2700 万円	健康管理システム整備など
26	146 万円	天塩川水道水ボトリング

今年の10月から、マイナンバーが送付されます。

平成28年1月から マイナンバーが始まります
［社会保障・税番号制度］

10月から、住民票の世帯ごとに、①マイナンバーをお知らせする「通知カード」と「個人番号カード」の申請書、②返信用封筒、③マイナンバーについての説明書の3点が簡易書留で郵送されます。郵送されたら全て入っているか確認し、①の「通知カード」は大切に保管してください。

「通知カード」を紛失した場合の再発行には、手数料がかかります。

くわしくは問い合わせください。

送付される「通知カード」

マイナンバー制度市民説明会

「マイナンバー制度」についての理解を深めていただくため、市民説明会を開催します。申し込みは不要ですので、都合の良い会場に参加してください。

●日程・会場

地　区	開　催　日　時	会　場
中央地区	10月20日(火) 午後2時～午後3時	市民文化センター 1階研修室
	10月20日(火) 午後6時30分～午後7時30分	
	10月22日(木) 午後2時～午後3時	市民文化センター 2階視聴覚室
	10月22日(木) 午後6時30分～午後7時30分	市民文化センター 1階研修室
朝日地区	10月23日(金) 午後6時30分～午後7時30分	朝日総合支所 2階中会議室
上士別地区	10月21日(水) 午後6時30分～午後7時30分	上士別構造改善センター
温根別地区	10月26日(月) 午後6時30分～午後7時30分	温根別生活改善センター
多寄地区	10月27日(火) 午後6時30分～午後7時30分	多寄研修センター

【問合せ先】市市民課☎内線2102

意見、要望や苦情をお聞きします

行政相談

10月19日(月)～25日(日)は、行政相談週間です。

行政相談委員が国の行政全般についての苦情や意見、要望を受け付け、公正中立の立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現を図ります。

事前の申し込みは不要で、どなたでも相談できます。

●**日時**→10月21日(水)午前10時～正午、午後1時～3時

●**会場**→市役所会議室201

●**相談員**→辻本幸慈(こうじ)氏

●**問合せ**→市環境生活課☎内線2235

予防接種を受けましょう

成人用肺炎球菌ワクチン

肺炎球菌は、気管支炎や肺炎の原因となる細菌です。成人の肺炎のうち、4分の1から3分の1は肺炎球菌が原因と考えられ、肺炎は日本の死亡原因の第3位となっています。

次の方が予防接種の助成を受けられます。

●**接種料金**→1回3000円（生活保護受給者は無料）

●**助成対象者**→①65歳以上の方（平成28年3月31日までに65歳になる方まで）②60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に障がいがあり、日常生活に制限を受ける方、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障がいがあり、日常生活に制限を受ける方。

ただし、過去5年以内に成人用肺炎球菌の予防接種を受けた方は、強い副作用が発生する可能性があるため、対象になりません。

●**予約申込み**→保健福祉センターまたは朝日総合支所で予診票を受け取ってください。接種の予約は市内医療機関に申込みください。

●**必要なもの**→印鑑

●**問合せ**→市保健福祉センター☎(22)2400・朝日総合支所内保健師☎(28)2121

ご迷惑をおかけします

住民票などの発行停止

10月4(日)は、市役所本庁舎の計画停電によるシステム停止のため、図書館での住民票、印鑑登録証明書および戸籍謄・抄本の発行ができません。

●問合せ→ 市市民課☎内線 2102

平成26年4月の消費税引上げによる影響を緩和します。

確認じゃ! 給付金。

市では、平成27年度臨時福祉給付金の受け付けを行っています。
該当すると思われる世帯には、8月下旬に申請書を郵送しています。
12月3日(木)の受付期限までに、申請してください。
●受付窓口→市福祉課、朝日総合支所、各出張所
●受付時間→平日の午前9時～午後5時

支給対象者

平成27年度分の住民税が課税されていない方

平成27年1月1日時点で住民票が士別市にある方が対象です。
※ただし、住民税が課税されている方の扶養に入っている場合や生活保護の受給者などは対象外です。

［参考］ 士別市における住民税が課税されない所得水準の目安（非課税限度額）

（給与所得者）

区　　分	非課税限度額（給与収入基準）
単身	93万円
夫婦	138万円
夫婦子1人	168万3,999円
夫婦子2人	210万3,999円

（公的年金等受給者）

区　　分		非課税限度額（年金収入基準）
単身	65歳以上	148万円
	65歳未満	98万円
夫婦	65歳以上	193万円
	65歳未満	147万3,334円

支給額

1人につき 6,000円　※支給は1回です

「臨時福祉給付金」をかたる
“振り込め詐欺”や“個人情報の取得”にご注意ください！

●問合せ→市福祉課☎内線２１２６

国民年金のお知らせ①

年金額が増やせます

●年金額を増やしませんか？

国民年金保険料（月額1万5590円）に、付加保険料や国民年金基金の掛金を増額して納付すると、老齢基礎年金に上乗せした年金を将来受け取ることができます。

ただし、付加年金と国民年金基金の併用はできません。

●ちょっと増やせる付加年金

国民年金保険料を納付する際に、付加保険料を納付することで、将来上乗せされた付加年金を受け取ることができます。

▽付加保険料（月額）↓400円
▽受給額（年額）↓200円×納付月数

●選んで増やせる国民年金基金

国民年金基金は、自営業の方などが、サラリーマン並の年金を受け取れるようにするための公的な年金制度で、自分の収入にあわせた年金設計ができます。

●手続き・問合せ

▽付加年金↓市市民課国民年金担当☎内線2107
▽国民年金基金↓北海道国民年金基金〈フリーダイヤル〉☎0120（65）4192

国民年金のお知らせ②

後納制度が始まります

10月1日から3年間に限り、過去5年以内に納め忘れた国民年金保険料を納めることができる、後納制度が始まります。

国民年金保険料を納めることで、将来の年金額を増やしたり、年金の受給権を得られる場合があります。

後納制度を利用して国民年金保険料を納めたい方は、年金手帳を用意のうえ、問い合わせください。

●問合せ

▽国民年金保険料専用ダイヤル☎0570（011）050▽旭川年金事務所☎0166（27）1611▽市市民課国民年金担当☎内線2107

特定健診の日程は残りわずか!!

市国保では、国保に加入している40～74歳の方に対し、特定健診・特定保健指導を実施しています。今年度、まだ受診・申込みされていない方は、必ず申込み・受診してください。

①対象

市国保に加入している40～74歳
※5月下旬に受診券を送っています。

②料金

無　料
健診費用（6,000円相当）は、全額国保で負担します。

③持物

受診券
保険証

④日程

（1）成人病健診センター　☎（22）2600

健診月	健診日（水曜日）		時　間
10月	14日	28日	8時30分・男性 9時30分・女性 10時30分・女性
11月	11日	25日	

●申込み→予約が必要。
成人病健診センターまで、電話で申込みしてください。

（2）あさひクリニック　☎（28）3333

健診日
平成28年1月27日まで ※健診日、時間帯については申込み時に調整します。

●申込み→予約が必要。あさひクリニックへ電話で申し込みしてください。

（3）保健福祉センター　→　予約不要

健診月	健診日		時　間
11月	21日(土)	22日(日)	7時～11時

●胃、肺、大腸がん検診と同日受診が可能です。ただし、がん検診を希望する方は、予約が必要です。（予約先：保健福祉センター☎（22）2400）

士別市功労章 社会貢献賞 が決定

産業功労１人 社会貢献賞４人、１企業

士別市功労章は、士別市表彰条例に基づき、多年にわたってそれぞれの分野で、市の発展に大きく寄与されてきた功績を讃えて贈られるものです。今年度は1人の方に功労章を贈ることを決定しました。

また、大きな社会貢献をされた方や高額な寄附をされた方などに対して贈られる社会貢献表彰には４人、1企業が対象となりました。

なお、表彰式は11月2日(月)に士別グランドホテルで行う予定となっています。

士別市功労章

☆産業功労

仙　石　美代子　さん

○対象職→士別市農業委員

○在職期間→平成11年7月～平成18年7月、平成21年7月～平成27年7月（13年）

○功績内容→士別市農業委員初の女性農業委員として13年にわたり、本市農業の発展の要として尽力されました。地域農業・農村のリーダーとして各種事業の推進や農業後継者とその配偶者の育成・確保に努力され、地域農業の振興に大きく貢献されました。

平成 26 年度表彰式

士別市文化賞受賞者決定

士別市文化賞は、士別市文化賞条例にもとづき、市の文化の発展に大きく貢献された個人や団体に贈られます。今年度は１人の方に文化賞を贈ることを決定しました。

知　野　拓　司　さん

知野さんは、本市を代表する写真家でフォト集団「虚像」を主宰しています。知野さんの作品は、見る人々に感銘を与え、また、後進への的確な指導は地域の写真芸術文化の向上に多大な貢献を果たしてきました。

趣味として始めた写真撮影ながら、絶えず研鑽（さん）を重ね、個展やグループ展を開催し、動画撮影などの新たな分野にも挑戦し、作品をつくり続けています。

多くの作品がＮＨＫのテレビ番組「ビデオアイ」に採用されるなど、メディアを通じた作品発表により、広く本市の情報が発信され、地域振興や観光振興にも大きな功績を残されました。

社会貢献賞

☆永年勤続（長年にわたり市の公益事業に尽力した者）

汐　川　泰　晴　さん

平成元年4月から平成27年3月までの26年間にわたり、交通安全指導員を務められました。

☆栄誉（文化・スポーツ活動で輝かしい成績を残した個人・団体）

佐　藤　麻里奈　さん

平成27年2月に開催された第52回全国中学校スキー大会においてアルペン競技女子ジャイアントスラロームで優勝し、全国制覇を成し遂げられました。

☆寄附（市の公益のための金品の寄附）

田　中　勝　則　さん

地域振興資金として寄附されました。

大　西　幸　男　さん

地域福祉資金として寄附されました。

有野産業株式会社
代表取締役　有野清美

地域振興資金、川内村復興応援資金として寄附されました。

がん検診を受けよう③
～大腸がん～

これまでも、士別市のがん検診受診率が低いことをお知らせしてきましたが、今月紹介する大腸がん検診の受診率も、全国平均19.0%、全道平均17.0%に対して、士別市では7.1%と低い状況です。

自覚症状がない早期のうちに、がんを発見して、適切な治療を受けることが、がん検診の目的です。定期的にがん検診を受けましょう。

病状進行に伴って転移
大腸がんの特徴

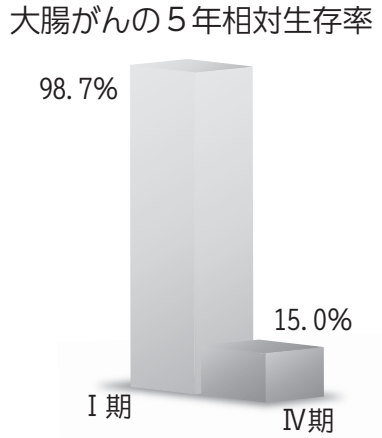
大腸がんは、長さ約2メートルの大腸（結腸・直腸・肛門）に発生するがんです。

大腸がんは、大腸粘膜の細胞から発生し、腺腫（せんしゅ）という良性腫瘍の一部が、がんになる場合と、正常な粘膜から直接がんが発生する場合があります。

大腸がんの進行はゆっくりですが、粘膜の表面から発生した後、大腸の壁に深く侵入し、進行するにつれてリンパ節や肝臓、肺など別の臓器に転移していきます。

大腸がんにかかる割合は、50歳代から増加し始め、高齢になるほど高くなります。

また、大腸がんにかかる確率、死亡率ともに、男性が女性の約2倍と高くなっています。



（全国がんセンター協議会加盟施設生存率調査）

早期の大腸がんの5年相対生存率は99%近くで、非常に高い治癒（ちゆ）率となっていますが、末期の大腸がんの生存率は15%と非常に低くなります。

大腸がんは進行するまで、ほとんど自覚症状がありません。毎年定期的に検診を受け、自覚症状がない早期のうちに発見し、適切な治療を受けることが重要です。

また、大腸がんは、肥満や過度の飲酒で危険性が高くなることが明らかになっています。検診を受けることと併せて、体重管理や適量飲酒を心がけることで、大腸がんにかかる危険性を減らすことができます。

毎年受診して早期発見を
大腸がん検診

市では、35歳以上の方を対象に大腸がん検診を行っています。

大腸がん検診は「便潜血検査」、いわゆる検便で行います。

検診を申し込んだ後、検査キットと問診票が届きます。検査キットで2日分の便を取り、問診票に必要事項を記入して、検診日に提出してください。後日結果が通知されます。

便の取り方にご注意

大腸にがんやポリープがある場合、便が出てくるときに患部がこすられて、便の外側に血液が付着することがあります。この付着した血液の有無を調べるのが便潜血検査です。

検査キットで便を取る際には、付属している採便棒で、便の表面の色々なところを、まんべんなく、こすりとるようにします。

便に採便棒を刺して便を取る方法では、正確に検査できない場合があります。

大腸がん検診日

今年度の大腸がんの検診日等の案内を、今回の広報と併せて配付しています。

4月以降、まだ検診を受けていない方は、日程を確認して、受診してください。

また、6月に市から無料クーポン券が送られている方で、まだ利用していない方は、お早めにご利用ください。

集団検診日では都合が合わない方は、旭川がん検診センターに直接予約し、都合に合わせて検査を受ける事ができます。ぜひご利用ください。

●申込み→旭川がん検診センター（予約専用）☎0120（972）489

旭川がん検診センターで受診する場合は、大腸がん検診の他に胃・肺・子宮・乳がん検診、骨粗しょう症検診も同時に受けることができます。くわしくは問い合わせください。

●問合せ→市保健福祉センター☎（22）2400

平成27年 10月 土別市立病院受診案内 ☎23-2166

再来機受付時間

【午前診療】午前７時30分 から 午前10時59分
※当院を初めて受診する方、または受診する科が初めての方は、初診窓口にて８:45からの受付となります。
【午後診療】午前11時 から 午後３時（小児科は午後４時まで）

診療科			月	火	水	木	金	留意事項
内科	一般	午前	○	○	○	○	○	月曜日の午前は、一般診療と糖尿病専門外来です。火曜日の午後は糖尿病専門外来のみです。（糖尿病専門外来→予約診療）
		午後	－	－	－	－	－	
	循環器	午前	－	○	○	○	○	第３火曜日は、ペースメーカー外来です。（予約診療）
		午後	－	－	－	－	－	
	消化器	午前	○	○	○	○	○	
		午後	－	－	－	－	－	
精神神経科		午前	－	○	○	－	○	火曜日は、隔週診察です。（受診前に確認してください）水・金曜日の午後の受付は、午後1時30分までです。初めて受診される方は、事前予約が必要です。
		午後	－	－	○	－	○	
小児科		午前	○	○	○	○	○	午後の診察は、午後１時から午後４時までです。水曜日の午後は、予防接種です。（予約制）
		午後	○	○	－	○	○	
外科		午前	○	○	○	○	○	水・木曜日の午前は、ストーマ外来も実施します。（予約診療）
		午後	－	－	－	－	－	
整形外科		午前	○	○	○	○	○	
		午後	－	－	－	－	－	
皮膚科		午前	○	－	○	－	－	
		午後	○	－	○	－	－	
泌尿器科		午前	－	－	－	○	－	
		午後	－	－	－	○	－	
婦人科		午前	○	○	○	○	○	水曜日の午後は、予防接種・産後１カ月健診・赤ちゃん健診です。（予約制）
		午後	－	－	－	－	－	
眼科		午前	○	－	○	－	○	水曜日の午後は、予約検査です。
		午後	○	－	－	－	○	
麻酔科		午前	○	○	－	○	－	
		午後	－	－	－	－	－	
療養診療科		午前	－	－	－	－	－	診療時間は、午後１時30分から４時までです。水・木曜日の午前は、スキンケア外来です。（予約診療）
		午後	○	○	－	○	－	
診療科			月	火	水	木	金	留意事項

受診の際には、「保険証」と「お薬手帳」を必ず持参してください。

10月日曜・祝日当番医

4日	しべつ耳鼻咽喉科 あらかわクリニック ☎（29）8733
11日	吉田耳鼻咽喉科分院 ☎（22）0222
12日	しべつ内科クリニック ☎（23）2525
18日	松塚医院 ☎（23）1212
25日	上士別医院 ☎（24）2250

※上記のほか、4日・11日・12日・18日・25日は、士別市立病院です。

インフルエンザ予防接種

市立病院では、インフルエンザの予防接種を行います。希望者は、必ず事前予約をしてください。

■予約受付
10月15日（木）から
※土・日・祝日を除く
午前8時45分～午後5時

■予約申込み
市立病院インフルエンザ担当
☎（23）2166
※来院時に予約を希望する場合は、1階会計窓口にお越しください。

■接種日
<大人>
11月10日（火）・17日（火）・24日（火）
12月 8日（火）・15日（火）
<子ども>
11月4日（水）から毎週水曜日 午後3時～4時
※13歳未満は、原則2回接種が必要です。

■接種会場
大人→保健福祉センター1階 集団健診室
子ども→市立病院小児科外来

■接種料金
大人→1回 3,400円
子ども→1回 2,700円

10月広報カレンダー

「広報しべつ」でお知らせした行事やイベントをカレンダーにまとめました。このページだけを取り出し、手元に置いてお使いください。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
平成28年1月からマイナンバー制度が始まります。市民説明会を開催します。 ※くわしくは6ページを参照			30 赤ちゃんひろば【お知らせ版】	1	2	3 お父さんＤＡＹ　P17 育児講座　P17 まなびとくらしのフェスティバル　P20
4 士別市子ども会育成連絡協議会講演会【お知らせ版】 よみきかせ会　P19	5 栄養相談【お知らせ版】	6 夜間無料法律相談 P21	7 移動型子育て支援センター（兵村会館）　P17	8 運転免許更新時講習（優良・違反）【お知らせ版】 環境センター建設工事見学者募集【お知らせ版】	9 公営住宅抽選日　P21	10 天塩川流域の考古学 P18
11	体育の日 12 つくも水郷公園有料遊具無料開放　P20	13	14	15 運転免許更新時講習（一般）【お知らせ版】 士別まちづくり塾応募期限　P20　ほか	16	17
18 無料法律相談　P21	19 保健所水質検査　P21	20 ポケットティッシュづくり　P16	21 行政相談　P6 簡単クッキング P17	22 運転免許更新時講習（優良・初回）【お知らせ版】 赤ちゃん★ちびっこよみきかせ会　P19	23	24 リフレッシュ健康講座 P18 さっぽろ市士別ふるさとの集い　P20　ほか
25 亜麻とイラクサでコースターづくり　P18	26	27 2015読書週間　P19 出張年金相談　P21	28	29	30	31

カレンダーの内容は、9月4日現在の情報をもとに作成しています。内容が変更になる場合がありますが、ご了承ください。

神無月の気象
- ◆平均気温　7.9℃（26年10月平均）
- ◆日の出　5時27分（27年10月1日）
- ◆日の入　17時13分（27年10月1日）

「よちよち広場」と「ぴよぴよ広場」の開催情報（会場→子育て支援センターゆら内）

◆「よちよち広場」→（対　　象）０歳～就学前の親子
（平　　日）午前９時30分～正午および午後１時～４時
（毎週土曜日）午前９時30分～正午

◆「ぴよぴよ広場」→（対　　象）０歳児の親子
（毎週火曜日）午後１時～４時
（毎週木曜日）午前９時30分～正午

このページをとり出してお使いください

市民のひろば

第３２回

このコーナーでは、皆さんからの投稿をお待ちしています。イベントなどの告知、サークルや団体の紹介・会員募集などにもご利用ください。くわしくは、市秘書広報課におたずねください。

土別翔雲高校新聞局の皆さんに伺いました

- ■局長→ 川村優華（ゆうか）さん
- ■副局長→ 法邑真香（まなか）さん
- ■局員数→ １０人
- ■顧問→ 松本春樹教諭

Ｑ１ 新聞局の活動内容は？

平日の放課後は、午後７時頃まで取材と紙面編集をしています。校内新聞の「翔雲」は月に１回の定期発行、「翔雲ＰＬＵＳ（プラス）」は随時発行で、年間の発行数はあわせて約 90 回となっています。

記事として取り上げる内容は、①校内で起きたこと、②部活動の紹介、③学校祭での活躍の様子などが中心です。

Ｑ２ 新聞の作成手順は？

①初めに紙面の割り付けを行い、担当者や記事の量を決定します。
②取材やインタビューを行い、掲載する文章を作成します。
③松本教諭の確認後、局長と副局長が中心となって、最終校正を行います。

Ｑ３ 松本教諭から局員にひとこと

学校を元気にしようと、一生懸命に取材・編集に奮闘している局員のみんなを、とても頼もしい存在と思っています。

７年連続の全国大会出場など、各方面から大きな評価をいただいていますが、まだまだ課題もあります。伝統を大切にしながら、みんなで協力して翔雲高校新聞局をさらに発展させてくれることを期待しています。

Ｑ４ 活動で大変なことは？

取材時に、人の気持ちを引き出すようなインタビューをすることがとても難しいです。また、取材した内容を、きちんと人に伝えることができるような文章にまとめるのも大変です。

Ｑ５ 全国大会（滋賀県・７月）に参加した感想は？

※全国大会へは、川村局長と法邑副局長が代表して参加

大会の行事では、各校の生徒が協力し、手づくりで紙面を編集する「交流新聞作成」がありました。初対面の人と話し合い、共通の目標に向けて作業を分担する貴重な体験でした。

また、各校の新聞作成方法について情報交換ができました。優れていると感じた点などは、今後の活動にいかしたいと思います。

Ｑ６ 今後の目標は？

新聞局の活動理念は、生徒のいきいきとした活躍を紙面で紹介し、校内の活性化を図ることです。そのため、生徒の活躍を伝える新聞の発行数が増加することで、校内の活性化につながると考えています。

今後も協力しあい、迅速な取材と記事作成を心がけ、年間の発行数が増えるよう頑張ります。

〈後列〉左から大橋真尋（まひろ）さん、髙原未来（みく）さん、澁谷莉子（りこ）さん、髙橋千奈（ちな）さん、（顧問）松本春樹教諭
〈前列〉左から齊藤知里（ちさと）さん、（副局長）法邑真香（まなか）さん、（局長）川村優華（ゆうか）さん、髙橋叙宇（じょう）さん

9/4 五輪の歴史や考え方を学ぶ オリンピック教室

会場：士別中学校

（公財）日本オリンピック委員会では、オリンピックの歴史、理念や価値を伝えるため、全国でオリンピック教室を開催しています。

この日は、サラエボ五輪（スピードスケート男子500ｍ）に出場した鈴木靖さんが講師となり、士別中学校の２年生に、「競技を通じて自身が人間として成長すること、相手や仲間を思いやることがオリンピック精神」と教えました。

生徒たちは、鈴木さんの講話に真剣に聞き入っていました。

8/21 踊りを楽しむ 市民納涼盆踊り大会

会場：中央公園

しべつ盆踊り保存会の主催により、今年で15回を迎えました。

子ども盆踊りと仮装盆踊りに、自慢の衣装を身に着けた多くの踊り手が参加しました。

また、観覧する市民で、踊りの輪の外に大きな輪ができていました。

8/23 まちの顔をいかした 第９回羊まつり

会場：羊と雲の丘

ＮＨＫＥテレで放送中の「ひつじのショーン」が来場し、注目を浴びていました。

来場者は、羊の毛刈りショーなど、思い思いに士別の顔の「羊」を楽しみました。

9/6 道内のご当地カレーが集結 北海道カレーサミット2015 in 士別

会場：（株）西條士別店駐車場

士別での開催は２年振りで、道内の８地域から10種類のカレーが販売されました。

カレーのほか、「うんメェ～♪パイ」や五穀甘酒「つぶつぶ」などにも行列ができていました。

8/31 農林業・商工業・消費者が連携 士別市産業フェア

会場：中央公園

好天に恵まれ13,000人の方が来場し、総合体育館で開催していた得の市とあわせてにぎわいました。

技術をいかした各団体自慢の一品に、多くの方が見入っていました。

牧野市長 定例会見の概要

この定例会見は、懸案事項や各種事業の進捗状況等を市長から説明し、市民との情報共有をさらに進めるために開催するものです。

第７回は、８月26日に開催しました。

●新「士別市」誕生10周年を迎えて

旧士別市と旧朝日町との合併から10年を振り返ると、合併時に多く寄せられた「朝日町は士別市に吸収されるのではないか」という声を踏まえながら、両市町の融和と一体感を醸成し、均衡ある発展を遂げていくことを肝に銘じて、今日まで政策を推進しています。

「水とみどりの里づくり」「合宿の里づくり」「生涯学習のまちづくり」など、合併によって生まれた豊富な地域資源やスケールメリットをいかして、さまざまな取り組みを進めてきました。

今後も、まちづくり基本条例を基礎として、情報共有、市民参画、市民が主役のまちづくりをしっかりとめざし、対話・調和・市民の輪を念頭に、先見力、実行力、判断力、決断力をもって、一体感のあるまちづくりを進めます。

●７月・８月の大雨による影響について

７月から８月にかけての大雨により、朝日天塩岳道路や朝竜（ちょうりゅう）橋、於鬼頭（おきと）橋が大きな被害を受けました。

朝日天塩岳道路の被災により、天塩岳登山道にアクセスすることができないため、年内の天塩岳登山は行えない状況です。渇水期の12月以降に復旧工事を行うため、現在、国に対して、通常は申請から１年程度かかる保安林指定解除を早期に行うよう、要請しています。

於鬼頭橋は、昨年の大雨で被災後、災害復旧工事を行っている最中に、再度、被災しました。

被災した朝日天塩岳道路

今回の被災により、復旧事業費が大きく増大するほか、復旧後の安全性も担保できないため、廃止を含めて関係者と協議を行っています。

●国営農地再編整備事業の進捗について

国営農地再編整備事業は、食料基地である北海道の重要な成長戦略であり、農業者にとっても、少ない負担で大きな整備ができます。

農林水産省も力を入れている事業であり、閣議決定された骨太方針２０１５においても「土地改良事業の推進」「農業基盤整備の推進」がしっかりと盛り込まれています。

しかし、事業を希望する自治体が多いため、本市の事業の完了は、当初計画から２年程度、遅れる見込みです。今後、他自治体と連携を取りながら、しっかり対応していきます。

●農作業請負受託組織の設立について

多寄地区、朝日地区に続き、川西地区に、コントラクター(※1)「グリーンヒルズかわにし」が発足しました。

少子高齢化社会の中で、コントラクターを各地域で組織することは重要なことであり、他の地域におけるコントラクター設立をＪＡや地域農業者と連携して推進します。

●「東京オリンピック・パラリンピック写真展」などの開催について

２０２０年東京オリンピック・パラリンピックの開催を応援するため、９月４日～13日の間、１９６４年東京オリンピック・パラリンピックの写真展、第25回オリンピックデーラン士別大会、オリンピック教室などを行います。

２０２０年に向けて、今後は、毎年実施する予定です。

●フィンランド・士別ジュニアサマージャンプ交流大会の初開催について

９月23日に朝日三望台シャンツェで、フィンランドのジュニア選手や道内のジュニアチームを招いた交流大会を行います。

（会見後の９月７日、都合により、フィンランド選手の来市が中止になりました。）

※市長定例会見の様子や会見資料は、市ホームページからご覧ください。

●問合せ→市秘書広報課☎内線２００５

（※1）コントラクターとは、農作業機械と労働力などを活用して、農家から農作業を請け負う組織（機関・団体など）のことです。

こども・子育て応援室だより

子どもの預かりを希望する方へ
ファミリーサポートセンター事業

子どもの一時預かりなどを希望する方（依頼会員）と、そのお手伝いをできる方（サポート会員）がともに会員となり、子育ての援助活動を行っています。希望者は、会員登録してください。

●**対象者（依頼会員）**→市内在住の0歳～小学6年生までの子どもの保護者など

●**サポート会員について**→サポート会員は、子育て経験などがあり、市が実施する研修を受講しています。また、サポート会員宅で預かる際は、事前に安全点検を実施していますので、安心して子どもを預けてください。

●**援助のおもな内容**

▽学校、保育園、幼稚園の開始前・終了後の子どもの預かりや送迎

▽学校、保育園、幼稚園の休日などの子どもの預かり

▽冠婚葬祭や買い物など、外出時の子どもの預かり

●**時間帯**→午前7時30分～午後9時30分

●**利用料**

▽月～金曜日→1時間600円

▽土・日・祝日→1時間700円

※料金は、時間帯や子どもの人数によって変わります。

●**運営委託先**→市民団体子育てサポート「むっくり」

●**登録・問合せ**→▽市こども・子育て応援室☎内線2137▽子育てサポート「むっくり」☎（23）0789

共働きの方は利用料を補助
特別保育推進事業

共働きの親を支える事業として、保育施設の時間外に、保育を受けられるサービスを実施しています。

次の団体を利用することで、利用料が補助されます。希望者は、事前に申し込みください。

●**対象者**→保育園や幼稚園、放課後児童クラブなどに通園している子どもを扶養している共働きの方

●**利用要件**

▽保育施設の開設時間外

▽子どもの病気回復期

▽保育施設を利用していないが、就労により一時的に不在になるとき（就労時間中で、市の一時保育「まつぼっくり」が利用できない場合に利用できます）

●**利用できる団体**→▽子育てサポート「むっくり」▽こぶたの家保育園

●**利用料**→利用する団体や時間帯、人数などによって異なりますので、くわしくは問い合わせください。

●**申込み・問合せ**→市こども・子育て応援室☎内線2137

～商品券を配付しています～
すくすく子育て応援券

市では、子育て世帯の支援を目的に、市内商店などで利用できる商品券「すくすく子育て応援券」を配付しています。

対象世帯には、案内文書を送付していますので、期限までに申請ください。

■対象世帯

平成9年4月2日～平成27年12月31日生まれの子どもがいる世帯（※）

■応援券交付額

対象の子ども1人につき2,000円

■応援券使用期限

平成27年12月31日まで（※）

■申請に必要なもの

案内文書に記載していますので、ご確認ください。

■申請先

こども・子育て応援室、朝日総合支所、各出張所

■申請期限

平成27年12月30日（水）まで

（※）平成27年12月10日～31日生まれの子どもの分は、申請・使用期限を延長します。（対象世帯には、個別に案内します。）

問合せ→こども・子育て応援室
☎内線2137

ポケットティッシュづくり　ボランティアさん募集

11月の児童虐待防止推進月間に向けて、オレンジリボン付きのポケットティッシュづくりをします。

簡単な作業ですので、お手伝いいただける方は、ご連絡ください。

●日時→10月20日（毎月　第3火曜日）午前10時～11時30分

●会場→子育て支援センターゆら（あいの実保育園2階）

●問合せ→子育て支援センターゆら
☎（26）7202

子育て支援センターゆらからのお知らせ☎（26）7202

●お父さんＤＡＹ
普段、なかなか「ゆら」に来られないお父さんも一緒に遊びませんか？
・日時→10月3日（土）　午前9時30分～正午

ＱＲコードからは、「ゆらゆら通信」を見ることができます。

●育児講座
乳幼児の応急手当について学びます。事前予約は必要ありません。
・日時→10月3日（土）　午前10時30分～11時30分

●移動型子育て支援センター
「ゆら」の職員が、手づくりおもちゃの紹介や、本の読み聞かせなどを行います。参加は無料で、事前予約は必要ありません。
・10月　7日（水）午前10時～11時30分　兵村会館（東3条北5丁目）
・10月15日（木）午前10時～11時30分　南町南栄会館（東1条14丁目）

●簡単クッキング　※要事前申込
手軽にできるおやつづくりをします。
・日時→10月21日（水）
午前9時30分～正午、午後1時～4時（2回に分けて実施します）

今月の土別っ子！

かくばり　りゅうのすけ
角張 龍之介くん
（３歳７ヵ月）

♥ママからのMESSAGE♥
とっても優しいおちゃらけシャイボーイ☆最近は、弟の面倒をよく見てくれる、頼もしいお兄ちゃんに成長中！！これからも、元気いっぱい心大きく育ってね☆

かくばり　こうたろう
角張 倖太朗くん
（０歳11ヵ月）

♥ママからのMESSAGE♥
低音ボイスな、にーに大好きハイハイボーイ☆最近は、離乳食もだいぶ食べてくれるようになって、身振り手振りを真似するようになって、嬉しい楽しい毎日♪これからも、すくすく元気に育ってね☆

こばまつ　つむぎ
小葉松 紬ちゃん
（５歳３ヵ月）

♥ママからのMESSAGE♥
最近とび箱を頑張っているつむぎ！
めざせ“5段”とべるように、いっぱい練習頑張ってね！！

ちば　いくと
千葉 郁斗くん
（４歳１ヵ月）

♥ママからのMESSAGE♥
家ではまだ甘えん坊だけど、幼稚園に通いだして少しはお兄ちゃんになれたかな？これからもお姉ちゃんと仲良く、優しい子になってね♪

大きくなぁ～れ　このコーナーでは、1歳から4歳くらいのかわいい盛りのお子さんを紹介しています。気軽に申し込みください。
●申込み→市秘書広報課☎内線2007　メール：hishokohoka@city.shibetsu.lg.jp

マイプラン・マイスタディ

切り絵年賀状づくり

切り絵を使って、楽しく年賀状づくりをしませんか。

●**日時**→11月8日(日)午前9時～午後3時。※昼食休憩を含む。
●**会場**→市民文化センター
●**講師**→大塚孝司さん
●**対象・定員**→市民30人。※先着順定員に達していなければ、当日も受け付けます。
●**参加料**→200円
●**持ち物**→カッター、カッティングマット、年賀状2～3枚（なくても構いません）、昼食
●**主催**→切り絵どんぐり会（代表本間武志さん）
●**問合せ**→切り絵どんぐり会　片岡恵栄子さん☎（22）3728
●**申込み**→11月6日(金)までに中央公民館☎（23）3358へお申込みください。

後期公民館講座

リフレッシュ健康講座

腸もみ、ウォーキングなどを通じて心身ともにリフレッシュしてみませんか。全3回、道民カレッジ連携講座。

●**日時**→①10月24日(土)午前10時～11時30分、②11月14日(土)午後6時～7時30分、③11月28日(土)午前10時～11時30分
●**場所**→市民文化センター
●**講師**→ウォーキングスタイリスト&インテスタージュセラピスト　MICHIYOさん
●**対象・定員**→市民30人。※先着順

●**持ち物**→運動靴・飲料水・ヨガマットまたはバスタオル。※動きやすい服装でお越しください。
●**参加料**→無料
●**申込期間**→10月1日(木)～15日(木)
※託児が必要な方は事前に申込みが必要です。
●**申込み・問合せ**→中央公民館☎（23）3358

ご参加をお待ちしています

博物館10月の予定

電話・FAX（22）3320

講座「天塩川流域の考古学～士別の洞窟・岩陰遺跡」

士別市内で見つかっている洞窟遺跡・岩陰遺跡を道北各地の洞窟遺跡と比較しながら紹介します。道民カレッジ連携講座。

●**日時**→10月10日(土)午前10時～正午
●**会場**→市立博物館
●**講師**→森久大（博物館学芸員）
●**参加料**→無料
●**対象・定員**→中学生以上20人。※先着順
●**申込期限**→10月9日(金)

講座「天塩川流域史跡探訪」

士別市内にある松浦武四郎の史跡、かつて朝日からの木材搬出に使われた森林鉄道の遺構などの史跡・文化財を巡ります。道民カレッジ連携講座。

●**日時**→10月24日(土)午前9時～午後2時
●**見学地**→士別市内
●**講師**→博物館職員
●**参加料**→無料
●**対象・定員**→市民30人。（小学4年生以下は保護者同伴）※先着順
●**持ち物**→筆記具、昼食、飲み物
●**申込期限**→10月20日(火)
※この講座は、公民館講座（郷土探求～士別学）と合同開催です。

講座「亜麻とイラクサでコースターづくり～縄文の布づくりに挑戦！」

身近な場所で見ることができるイラクサを利用して、縄文時代の糸作りと簡単な布織を体験しながらコースターを作成します。全3回、道民

森学芸員のひとこと

■縄文の布づくり

日本で布づくりが始まったのは縄文時代からと言われており、当時はイラクサなどの植物性繊維を紡いで糸を作っていました。

この講座では、縄文時代の糸づくり、木枠織機を使ったコースターづくりを体験します。

カレッジ連携講座。①縄文の糸づくり(1)、②縄文の糸づくり(2)、③木枠織機を使った簡単機織り体験。

●**日時**→①10月25日(日)午前10時～午後3時、②11月28日(土)午後1時～4時、③平成28年1月23日(土)午後1時～4時

●**会場**→市立博物館、グリーンスポーツ

●**講師**→博物館職員

●**参加料**→600円（木枠織機その他の材料代として）

●**対象・定員**→中学生以上15人。※先着順

●**申込期限**→10月20日(火)

【名寄市】

海流座「アンデルセン絵のない絵本ともうひとつの物語」セレナード

海流座によるプロの演劇をお楽しみください。

●日時→10月7日（水）午後6時30分～

●会場→名寄市民文化センターEN-RAYホール

●問合せ→名寄市民文化センター☎０１６５４（２）２２１８

【西興部村】

木夢（こむ）木工体験教室（要予約）

木夢の木工体験教室です。どなたでも参加できます。

●日時→ 毎週土・日曜日の午後２時～４時

●会場→ 森の美術館「木夢」（西興部村字西興部２７６番地）

●入館料→ 高校生以上500円、小学４年生～中学生300円、３歳～小学３年生100円

●９月のテーマ→「落ち葉モビール」

〇教材費1,000円

●10月のテーマ→「ウッドカー」

〇教材費500円

ウッディオータムスクール（要予約）

自分のペースで、納得できるまで作品づくりが楽しめます。

●日時→10月15日（木）～31日（土）午前10時～午後４時（都合の良い日に参加できます。火・水・祝日は休校です。）

●会場→森の美術館「木夢」（西興部村字西興部２７６番地）

●参加料（キット代）→3,000円（入館料など含む）

●制作指導→「木夢」木工指導員

●作品テーマ→ワンワン・プランターＢＯＸ（長さ35㎝×幅23㎝×全高30㎝）

直径15㎝くらいの植木鉢が入るプランターボックスです。かわいい子犬がモチーフで、接着剤を使わないので、水が掛かっても大丈夫です。制作時間は約６時間、１～２日程で完成します。

●問合せ→いずれも森の美術館「木夢」☎０１５８（８７）２６００

図書館からのお知らせ

☎(29)2153

◇10月のよみきかせ会◇

どなたでも参加できますので、気軽にご参加ください。

①よみきかせ会

●日時→10月４日(日)・24日(土)午前11時～11時30分

●会場→図書館読みきかせ室（２階）

②赤ちゃん★ちびっこよみきかせ会

●日時→10月22日（木）午前10時30分～11時

●会場→図書館読みきかせ室（２階）

◇2015読書週間「いつだって、読書日和」◇

10月27日(火)～11月9日(月)の期間中、全国で読書週間が開催されます。図書館では各種行事を開催し、みなさんと本との新しい出会いを応援します。

くわしい行事の内容は、10月中旬に配布予定の『図書館だより』と市ホームページに掲載します。

◇新着図書◇

☆→小説　◎→その他書籍

☆笑う少年　樋口 有介（ひぐち ゆうすけ）

☆プロフェッション　今野 敏（こんの びん）

☆啼かない鳥は空に溺れる　唯川 恵（ゆいかわ けい）

☆道徳の時間　呉 勝浩（ご かつひろ）

☆スクラップ・アンド・ビルド　羽田 圭介（はだ けいすけ）

☆炎の塔　五十嵐 貴久（いがらし たかひさ）

☆王とサーカス　米澤 穂信（よねざわ ほのぶ）

☆砂の街路図　佐々木 譲（ささき じょう）

☆痴者の食卓　西村 賢太（にしむら けんた）

◎あなたのなかのやんちゃな神さまとつきあう法　金城 幸政（きんじょう ゆきまさ）

◎身近な人が亡くなった後の手続のすべて　児島 明日美（こじま あすみ）

ボート、ゴーカートなど無料開放

つくも水郷公園

つくも水郷公園の有料遊具施設は、10月12日(月)をもって営業を終了します。

開園中の利用と公園再整備のご協力に感謝し、今期の最終営業日は、無料開放とします。多くの来園をお待ちしています。

●**無料日時**→10月12日(月)午前9時～午後4時（雨天の場合は中止）
●**対象遊具**→ボート、バッテリーカー、ゴーカート
●**問合せ**→市土木管理課☎内線２３３７

申込みをお待ちしています

自衛官の募集

自衛官などを募集しています。くわしくは問い合わせください。

●**募集内容**→陸上自衛隊高等工科学校生徒（一般・男子）
●**応募資格**→中卒（見込み含む）以上17歳未満（平成28年4月1日現在）
●**受付期間**→11月1日(日)～平成28年1月8日(金)
●**申込み・問合せ**→自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所☎０１６５４（２）３９２１

暮らしの知恵と情報が集う

まなびとくらしのフェスティバル

市では、関係機関とまなびとくらしのフェスティバルを開催します。くわしくは、問い合わせください。

●**日時**→10月3日(土)午前10時～午後3時
●**会場**→士別市勤労者センター
●**内容**→手づくり体験、リフォーム作品展示、安全石けん販売など
●**問合せ**→市環境生活課☎内線２２３５

参加者募集中

さっぽろ市士別ふるさとの集い

札幌市に居住する士別出身の皆さんと親睦を図りませんか。多くの参加をお待ちしています。

●**日時**→ 10月24日（土）正午～
●**会場**→ センチュリーロイヤルホテル（札幌市中央区北5条西5丁目）
●**参加料**→ 男性 7,000円、女性 6,500円
●**交通手段**→ 士別市から会場までは、貸切バスで移動
●**日程**→ 午前8時30分 朝日総合支所発 → 午前9時 市役所発 → 午後6時 士別市着（予定）
●**申込期限**→ 10月9日(金)
●**主催**→ さっぽろ市士別ふるさと会
●**申込み・問合せ**→ 市秘書広報課☎２００６

士別を学び語る機会に！

士別まちづくり塾の塾生を募集

市では、まちの将来を担う人材の育成と各分野で活躍する若者の交流を促進するため、「士別まちづくり塾」を開催します。まちづくり塾では、学習活動や社会見学を行います。

塾生のみなさんが牧野市長へ提言（昨年度）

受講は無料で、定員は15人です。応募方法など、くわしくは問合せください。

●**開講期間**→ 10月～平成28年3月まで10回程度の開催。初回は、10月20日（火）午後6時30分からで、入塾式とオリエンテーションを行います。
●**受講内容**→（1）学習テーマに沿った座学、（2）地域資源再発見の社会見学など、（3）グループ討議と塾長との意見交換、（4）まちづくり講演会の開催
●**応募資格**→ 市に在住（または勤務）する18歳から40歳の方
●**応募期限**→ 10月15日（木）まで
●**その他**→ 開講日は、託児が利用できます。
●**申込み・問合せ**→ 市企画課☎内線２２３２

一人で悩まず相談を

無料法律相談

●日時→10月6日(火)午後6時～8時（夜間の相談時間は1人30分です）、10月18日(日)午前11時～午後2時、
●会場→市役所来賓室（2階）
●締切り→それぞれ10月5日(月)・10月16日(金)まで　※先着順
●申込み→環境生活課☎内線2223

専門員がお受けします

出張年金相談

●日時→10月27日(火)午前10時～午後4時30分（完全予約制）
●会場→士別商工会館
●予約申込み→旭川年金事務所☎0166（72）5004

士別に出向きます

名寄保健所水質検査

●日時→10月19日(月)午前10時～正午
●会場→サポートセンターしべつ
※検査は有料で、専用容器が必要です。事前に連絡してください。
●申込み→名寄保健所☎01654（3）3121

公営住宅入居者募集

※募集内容は、変更になる場合があります。

団地名	所在地	世帯条件	建築年・募集階	間取り	面積	月額家賃
東山	東丘2丁目 B－4棟201号	単身不可	H5・2階	3LDK	74.5㎡	21,700円～
東山	東丘2丁目 C－2棟104号	単身不可	H2・1階	2LDK	61.4㎡	17,200円～
北部	東4条北8丁目 A棟204号	一都単身可	H14・2階	1LDK	46.2㎡	14,800円～
北部	東3条北8丁目 E棟108号	単身不可	H21・1階	2LDK	62.2㎡	20,800円～
寿	東6条7丁目 77－4棟4号	単身可	S52・1階	3DK	53.5㎡	9,600円～
北川	大通北9丁目 86－A3棟7号	単身不可	S61・2階	3LDK	63㎡	16,500円～
中央	朝日町中央4029 A棟206号	単身可	H13・2階	3LDK	82.5㎡	24,800円～
もみじ	朝日町中央4027　4棟13号(H20全面改良済み)	単身可	S62・1階	2LDK	66.6㎡	17,600円～

次の住宅では、申込みを随時受け付けます。
（士別地区）西栄団地、東雲団地、温根別団地
（朝日地区）中央団地、三望台団地、曙団地

一定の所得がある方（特定公共賃貸住宅）
朝日地区の曙第2団地に空室があります。

●**受付期間→** 10月1日(木)～7日(水)まで
●**住宅見学→** 10月5日(月)午前11時～午後1時の間、自由見学。
●**入居開始月→** 11月から
●**抽選日（時間厳守）→** 10月9日(金)
【士別地区】午前10時～　市役所会議室301
【朝日地区】午後2時～　朝日総合支所第1会議室
※申込条件や必要書類など、くわしくは問い合わせください。
●**申込み・問合せ→** 市建築課☎内線2322
朝日総合支所経済建設課☎（28）2121

不用品ダイヤル

市環境生活課☎内線2235

【ゆずります】
▷歩くスキー（足24.5cm）
▷桐だんす
▷サイドボード
▷洋だんす・和だんす
▷10リットル灯油タンク2個
▷小型犬用ゲージ
▷布張ソファ（2～3人用）
▷合皮カウチソファ
▷ベビー布団一式
▷唐箕（とうみ）（穀物選別機）
▷学習机

10月の紙類収集日

日	曜日	収集地区
1	木	北光
5	月	兵村・屯田
6	火	宮下・にってん
7	水	上士別16線の朝日側
8	木	第一町内・親栄
13	火	第三・第四・第5町内
15	木	上士別16線の士別側
20	火	中士別・川西
21	水	温根別第1の1・第1の2・第2
22	木	中央・七星・南親会
24	土	朝日
26	月	温根別の上記以外
27	火	西士別・学田・南士別
28	水	親和・東栄・第9
29	木	あけぼの

9月6日　あさひじゃんじゃんジュビリー　〈サンライズホール周辺〉

あさひじゃんじゃんジュビリーは、地域の秋の恵みに感謝し、楽しむイベント。特産品販売や町民駅伝大会など、多くの方でにぎわいました。

広報しべつは、次の場所にも置いています。ご自由にお持ち帰りください。

【コンビニ等】 セイコーマート北大通店・南大通店・西店／セブンイレブン市内各店／ローソン市内各店／フジヤ金物店（バス待合スペース）

【保育施設・児童施設】 南町保育園／こぶたの家保育園／あいの実保育園／あさひ保育園／北星保育園／あけぼの子どもセンター／ほくと児童館／西児童センター／つどいの広場「きら」／子育て支援センター「ゆら」

【金融機関・公的施設】 ＪＲ士別駅／士別市社会福祉協議会／北海道銀行／北洋銀行／北星信金士別中央営業部・北支店・朝日支店

【公共施設】 市役所１階／教育委員会／朝日総合支所／各出張所／総合体育館／市民文化センター／生涯学習情報センター／勤労者センター

市広報の取材活動にご理解とご協力を

市では、広報紙などの発行や記録のため、市内のイベントで取材、撮影を行っています。

取材中は、担当職員が「士別市広報」と書かれた腕章を着用しています。

撮影したものは、市の発行物や報道提供に活用する以外には、利用しません。

今後も、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

人の動き　8月末現在（　）内は前月比

◆人　口　　２０，３１２人（－２３）
男性　　９，５９３人（－５）
女性　１０，７１９人（－１８）
≪出生９人　死亡 20 人　転入 31 人　転出 43 人≫
◆世帯数　　９，７１０世帯（－１）

地区別人口

中央地区	16,757 人
上士別地区	862 人
多寄地区	963 人
温根別地区	335 人
朝日地区	1,395 人

平成 27（2015）年 10 月 1 日発行　広報しべつ№ 122 号

■発行／士別市役所
〒095-8686　士別市東６条４丁目１番地
☎（代表）0165(23)3121　FAX 0165(22)1934
士別市ホームページ　http://www.city.shibetsu.lg.jp
開庁時間　午前８時 30 分～午後５時 15 分（土日祝日、年末年始を除く）
■編集／総務部秘書広報課　メール　hishokohoka@city.shibetsu.lg.jp
■印刷／志村印刷株式会社

「今月の士別っ子」のコーナーの掲載希望や各種イベント開催の情報提供、サークル会員募集、講演会の記事掲載依頼は、電話のほかに FAX やメールでも受け付けています。